

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ



題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 西川豊長
 幹事 中山信夫
 会報委員長 西尾正巳

No. 35

築け未来を 行動力と先見の眼で

BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION

1996~97年度 RI会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ

きょうの例会

第706回 平成9年3月25日(火)

名古屋東山RC 認証状伝達式全員登録
ホテルナゴヤキャッスルにて14時より

先週の記録

第705回 平成9年3月18日(火) 晴

◇ “それでこそロータリー”

◇お誕生日祝福

石黒君(3/18)、舎人君(3/19)、竹内君(3/20)、
成田君(3/21)、青山君(3/31)、水野(民)君(3/31)、
大谷君(4/1)、渡辺君(4/1)、水野(宏)君(4/6)、
池田君(4/9)、永井君(4/10)、小林君(4/13)

◇出席報告

会員	69名	出席	42名
出席率	60.87%		
前々回	3月4日(修正出席率) 97.10%		

◇ニコボックス

秋山 茂則君 ここのところ麻雀不調、とうとうブービー賞

林 敏彦君 この度急に転勤の為、東京に行くことになりました。

松島 孝彰君 久しぶりです。

笹野 義春君 ホームクラブ御無沙汰しました。

津牧 孝臣君 RAC委員会の報告をします。
平成6年5月の入会以来、皆様が大変お世話になりありがとうございます。退会のご挨拶をさせていただきます。

足立 一成君、林 哲央君、釜谷 健一君、
河村 政孝君、黒野 貞夫君、松居 敬二君、
中根 三郎君、中山 信夫君、西川 豊長君、
西尾 正巳君、大口 弘和君、鷺谷 龍男君、
杉山 貞男君、鈴木 正男君、谷口 優君、
和田 正敏君、吉田 節美君 暑さ寒さも彼岸まで、めっきり春らしくなりました。

池田 隆君、成田 良治君、大谷 和雄君、

竹内 眞三君、渡辺 辰夫君 誕生日祝い
久野 峯一君、魚津 常義君、鷺野 義明君
夫人誕生日祝い
中井 常雄君、尾関 武弘君、鈴木 理之君
結婚記念日祝い
石黒 正則君、舎人 経昭君 誕生日・結婚
記念日祝い
吉田 玄君 夫人誕生日・結婚記念日祝い

◇中山幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方はお残り下さい。
2. 次回例会は、名古屋東山RC 認証状伝達式の為、午後2時よりホテルナゴヤキャッスル開催、4/1(火)は休会、4/8(火)は春季家族会の為、12(土)バス旅行(伊賀上野)となっておりますのでお間違いの無いようご出席下さい。

◇委嘱状伝達

1997~98年度青少年交換(小)委員会委員の委嘱状が大谷君に、1997~98年度ライラ(小)委員会委員の委嘱状が中山君に伝達されました。

◇津牧君退会挨拶

3年足らずでしたが、皆様のご協力とご支援で、委員会、ゴルフ会の幹事等何とかやる事が出来ました。皆様から頂いたご厚情を大切にしながら新しい職場で頑張りたいと思います。本当に有難うございました。

◇林君退会挨拶

短い期間でしたが暖かいご指導を受け、皆様の顔と名前も結びついて、これからという時に残念でたまりません。家族は名古屋に居りますので道で会ったらお声をかけて下さる様お願い致します。有難うございました。

◇西川会長挨拶

唯今、津牧さん、林敏彦さんから退会のご挨拶がありました。東京へご栄転とか伺いまして、まことにおめでとうございます。思い起しますと、お二人には大変熱心に当クラブのためやって頂きまして、心からお礼申し上げますと同時に、今後ますますご健勝で

躍の程をお祈り申し上げます。

さて、昨日は彼岸の入りでありまして、めっきり春めいて参りました。彼岸というのは、仏教で本来は仏道を修行し成就することと聞いております。

小堀憲助氏の本によりますと、ロータリーの大原則や一般的慣例の一つとして、「クラブ内における政治上および宗教上の論争ならびに団体行動の禁止」をあげておられます。ロータリーは本来社会的に意義を認められた職業に従事する者なら、誰でも積極的に参加できるのだから、その人の政治的理念や宗教的信條の如何を問うものでない。この禁止は当然以上のもので、むしろこのためにロータリーの発展になった、といわれます。

と云って、宗教的なことは一切口にできないというのではなく、現在「ロータリーの友」1996年No.7には「日本人の宗教心」という京都東RC梶田真章会員の講演要旨が載っております。

日本人のなかには、「無宗教」を標榜する人が少なくないが、「宗教心は大切だ」と思う人は、調査の結果全体の過半数だといわれています。

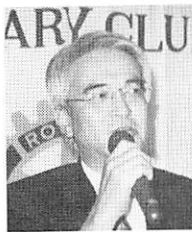
外国人に対して、「無宗教だ。」と答えるのは良くない。人間であることをみずから否定することになる。とよく注意されます。

日本人の場合、自然宗教と創唱宗教に分けるのが有効だということを、前述の梶田氏も阿満氏も全く同じことをいっておられます。この言葉の意味は「友」に出ておりますが、日本人の「無宗教」というのは、自然宗教の信奉を意味する。つまり開祖や明白な教義はなく、自然発生的に定着したものを自然宗教というのですが、これが日本人の無宗教の内容ではないかというのであります。

前述の「友」に載っている梶田真章会員（法然院第三一世貫主）の講演は、その結びとして、先祖教がかつての力を失いつつある現在、創唱宗教が日本人にとって意味をもつかどうか、鎌倉時代以来800年ぶりにあらためて問い直されている、と云っておられます。私共自身にとっても、大きな課題だと思えます。

—... 世界ローターアクト週間に因み ...—

ローターアクト委員長
津牧 孝臣君



ローターアクト(RAC)とはいったい何?生来不勉強で怠惰な私が、本年度のRAC委員長に指名されたとき、真っ先に思い

浮かべた不安でした。ロータリーの友を引っ張り出してみました。若い人達の組織・団体であることはうすうす知ってはいましたが、どんな事をするのか迄は全くの門外漢でありました。

曰く、奉仕を志向する市民と指導者を育成するために、18才から30才までの若年成人を対象にRCが提唱するクラブである。

曰く、青年男女が個々の能力の開発にあたって役立つ知識や技能を高め、(中略)親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供することを目的とする。

抽象的な紹介となりましたが、要は第二分区に発足した名城ローターアクトクラブを支援することが役目であると言い聞かせました。発足の経緯についてはご承知のとおりですから省くとして、何度か名城RACの例会に参加して感じた事をお話して報告に代えます。

名城RACは会員数において全国一とも言われています。現在46名ですが、当初のチャーターメンバー36名から着実に大きくなっています。会員増強で悩む我々としてうらやましい成長ぶりです。例会風景は実になごやかで若者らしい集まりですし、礼儀正しいメンバーばかりです。各々の個性を尊重し合い、活動テーマを自分達で前向きに考えながら一步一步前進しています。月2回の例会でありながら、無理をせず一つひとつをきっちり積み上げているクラブとなっています。

提唱クラブは名古屋第二分区の全10RCであり、定期的に合同委員会形式での報告、支援を続けています。単独提唱とは異なり、幅広いアクト支援が可能となっています。この点は、とすれば主管RCにも全面委任されがちなのではないかと懸念が生じ易いのですが、当分区の伝統でしょうか、スムーズに提唱RCの支援が行われています。青少年活動への大きな支えとも言えます。

千種RCからは現在3名のRAC会員が入会していますが、やや少ないとの印象があります。ご子息、或は従業員の中で興味ある方をご紹介頂きたいと思っています。例会見学等のならし期間や、仮会員制度もありますから、自主性も尊重されています。

名城RACへのご理解とご支援をお願いして本日の報告と致します。

◇3月度理事会議題

1. 交換学生カウンセラーの件

◇次回例会(4月12日)

- 春季家族会(伊賀上野)